

様式1 再生資源利用実施書 ー建設資材搬入工事用ー「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第18条再資源化報告」対応版ー

1.工事概要

1.工事概要

発注担当者チェック欄

発注機関を選択

大分類

▼

中分類

▼

小分類

▼

発注機関コード

担当者

0

TEL

0

法人番号

0

請負会社名

0

建設業許可の場合

0

号

0

解体工事業登録の場合

0

号

0

会社所在地

0

TEL

0

Email

0

← <http://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>

請負会社コード*2

0

記入年月日

R

年

月

日

工事責任者

0

調査票記入者

0

工 事 名	0	工種を選択		工事種別コード*3	請負金額	千 百 十 千 百 十 億 億 億 億 万 万 万 1万円未満四捨五入		左記金額のうち特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用				
						0 万円(税込み)		千 百 十 億 万 万 万 1万円未満四捨五入				
工事施工場所				住所コード	工 期	令和 0 年 0 月 0 日から 令和 0 年 0 月 0 日まで	再資源化等が完了した年月日		建 築 面 積	百 十 万 万 万 千 百 十 一 0 m ²	階 数	地上 0 階 地下 0 階
工 事 概 要 等	0	施工条件の内容 (再生資源の利用に関する特記事項等)		0			令和 年 月 日		延 床 面 積	0 m ²		
							建築・解体工事のみ 右欄に記入して下さい		構 造	0		
									使 途	0		

2.建設資材利用実施

建設資材（新材を含む全体の利用状況）					左記のうち、再生資材の利用状況（再生資材を利用した場合に記入して下さい）					再生資源		
分類	小分類 コード*5	規格	主な利用用途 コード*6	利用量(A) 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード*7	再生資材利用量(B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元 種類 コード*8	施工条件 内容 コード*9	再生資材の供給元場所住所	住所コード *4	利用率 B/A×100
特定建設資材	コンクリート			トン		トン						0.9
				トン		トン						0.9
	合 計			0.000		0.000						0.9
	コンクリート及び鉄から成る建設資材			トン		トン						0.9
				トン		トン						0.9
	合 計			0.000		0.000						0.9
木材				トン		トン						0.9
				トン		トン						0.9
	合 計			0.000		0.000						0.9
アスファルト・コンクリート				トン		トン						0.9
				トン		トン						0.9
	合 計			0.000		0.000						0.9
その他の建設資材	土 砂			締めm ³		締めm ³						0.9
				締めm ³		締めm ³						0.9
		合 計		0.000	締めm ³		0.000	締めm ³				0.9
	砕 石			m ³		m ³						0.9
				m ³		m ³						0.9
		合 計		0.000	m ³		0.000	m ³				0.9
	塩化ビニル管・継手			トン		トン						0.9
		合 計		0.000	トン		0.000	トン				0.9
	石膏ボード			トン		トン						0.9
		合 計		0.000	トン		0.000	トン				0.9
	その他の建設資材			トン		トン						0.9
		合 計		0.000	トン		0.000	トン				0.9

COBRISにより作成すること

※解体工事については、建築面積をご記入いただかなくても結構です。

コード*5

コンクリートについて

1.生コン(バージン骨材)	2.再生生コン(Co再生骨材H)
3.再生生コン(Co再生骨材M)	4.再生生コン(Co再生骨材L)
5.再生生コン(その他再生材)	6.無筋コンクリート二次製品(バージン骨材)
7.無筋コンクリート二次製品(リユース品)	8.再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)
9.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)	10.その他

コンクリート及び鉄からなる建設資材について

1.有筋コンクリート二次製品(バージン骨材)	2.有筋コンクリート二次製品(リユース品)
3.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)	4.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材)
5.その他	

木材について

1.木材(ボード類を除く)	2.木質ボード
---------------	---------

アスファルト・コンクリートについて

1.粗粒度アスコン	3.細粒度アスコン
4.開粒度アスコン	6.アスファルトモルタル
7.加熱アスファルト安定処理路盤材	8.その他

土砂について

1.第一種建設発生土	2.第二種建設発生土	3.第三種建設発生土	4.第四種建設発生土
5.浚渫土以外の泥土	6.浚渫土	7.土質改良土	8.建設汚泥処理土
9.再生コンクリート砂	10.山砂、山土などの新材(採取土、購入土)		

碎石について

1.クラッシュヤラン	2.粒度調整碎石	3.鋸さい	4.単粒度碎石
5.ぐり石、割ぐり石、自然石	6.その他		

塩化ビニル管・継手について

1.硬質塩化ビニル管	2.その他
------------	-------

石膏ボードについて

1.石膏ボード	2.シージング石膏ボード	3.強化石膏ボード
4.化粧石膏ボード	5.石膏ラスボード	6.その他

その他の建設資材について
(利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい)

コード*6

アスファルト・コンクリートについて

1.表層	2.基層
3.上層路盤	4.歩道
5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等)	

土砂について

1.道路路体	2.路床	3.河川築堤
4.構造物等の裏込材、埋戻し用		
5.宅地造成用	6.水面埋立用	
7.ほ場整備(農地整備)		
8.その他		

碎石について

1.舗装の下層路盤材
2.舗装の上層路盤材
3.構造物の裏込材、基礎材
4.その他

塩化ビニル管・継手について

1.水道(配水)用	2.下水道用	3.ケーブル用
4.農業用	5.設備用	6.その他

石膏ボードについて

1.壁	3.その他
-----	-------

その他の建設資材について
(利用用途を具体的に記入して下さい)

コード*7
コンクリートについて

1.再生生コン(Co再生骨材H)	2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材L)	4.再生生コン(その他再生材)
5.無筋コンクリート二次製品(リユース品)	6.再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)
7.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)	8.その他

コンクリート及び鉄から成る建設資材について

1.有筋コンクリート二次製品(リユース品)	2.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)
3.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材)	4.その他

木材について

1.再生木材(ボード類を除く)	2.再生木質ボード
-----------------	-----------

アスファルト・コンクリートについて

1.再生粗粒度アスコン	2.再生密粒度アスコン	3.再生細粒度アスコン
4.再生開粒度アスコン	5.再生改質アスコン	6.再生アスファルトモルタル
7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材	8.その他	

土砂について

1.第一種建設発生土	2.第二種建設発生土	3.第三種建設発生土
4.第四種建設発生土	5.浚渫土以外の泥土	6.浚渫土
7.土質改良土	8.建設汚泥処理土	9.再生コンクリート砂

碎石について

1.再生クラッシャーラン	2.再生粒度調整碎石	3.鉱さい	4.その他
--------------	------------	-------	-------

塩化ビニル管・継手について

1.再生硬質塩化ビニル管	2.その他
--------------	-------

その他の建設資材について
(利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい)

コード*8	コード*9
再生資材の供給元について	施工条件について
1.現場内利用	1.再生材の利用の指示あり
2.他の工事現場（内陸）	2.再生材の利用の指示なし
3.他の工事現場（海面）	
4.再資源化施設	
5.土砂ストックヤード	
6.その他	